

平成29年度 福祉学習推進研修会 開催要項

研修テーマ

「郷土愛を育む福祉学習～地域とのかかわりから福祉の心を育てる～」

近年、生活困窮・社会的孤立の問題を背景とする地域での深刻な生活課題が広がる中、個別の課題解決に向けた取組みとともに「誰も排除しない、皆が社会参加できる地域づくり」や「福祉の心を持つ人材や福祉コミュニティの育成」が併せて求められています。

これらを推進していくためには、自分の住む地域や人に愛着をもち、地域での支え合い等に参加できる土台づくりが必要です。そして、それらを進めるにあたっては、まずは自分たちの暮らしている地域、地域で暮らしている様々な人を知り、かかわりあうことが非常に重要です。

そこで、本研修会は、郷土愛を育む福祉学習の必要性や方法等について、講義や実践事例を通してそのあり方を考えることを目的に開催します。

※福祉学習＝「福祉教育・ボランティア学習」を本県ボランティアセンターでは福祉学習と呼称しています。

- 1 **開催日時** 平成29年12月9日(土) 13:00～16:00
- 2 **主 催** 社会福祉法人愛媛県社会福祉協議会
(愛媛県ボランティア・市民活動センター 福祉学習・ボランティアプロジェクト委員会)
- 3 **会 場** 松前総合文化センター2階「ふるさと学習室」
(伊予郡松前町大字筒井633番地)
- 4 **参加者** 100名程度
(1) 小学校、中学校、高等学校等の教職員 (2) 教育委員会等学校教育関係者
(3) 市町社会福祉協議会職員 (4) ボランティア・NPO団体等
(5) その他福祉学習に関心のある方
- 5 **内 容** 「内容・スケジュール」のとおり
- 6 **申し込み** 別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、平成29年12月1日(金)までに
下記事務局あてEメール又はファックスでお申し込みください。
- 7 **その他** (1) 会場駐車場には限りがございますので、できるだけお乗り合わせいただくか、公共交通機関等をご利用ください。
(2) 本研修の申込で得た個人情報は、適切に管理し、研修の参加者管理等以外の目的には使用いたしません。
- 8 **問合せ先** 「愛媛県ボランティア・市民活動センター」(担当:近藤・山田)
愛媛県社会福祉協議会・地域福祉部地域福祉課内
〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号
TEL 089-921-8912 FAX 089-921-5289
Eメール vsc@ehime-shakyo.or.jp

平成29年度福祉学習推進研修会 内容・スケジュール

【内容・スケジュール】

時間	内容（予定）
12:30～13:00	◆受付
13:00～13:10	◆開会・オリエンテーション
13:10～14:40	<p>◆講義「郷土愛を育む福祉学習」</p> <p>土佐町で取り組んでいる地域と一体となった郷土愛を育む福祉学習の状況や成果を聞き、郷土愛を育む福祉学習のあり方について考えます。</p> <p>【講師】社会福祉法人土佐町社会福祉協議会 事務局長 山首 尚子 氏</p>
14:40～14:50	◆休憩
14:50～16:00	<p>◆実践報告</p> <p>それぞれの地域の中で、地域を知る様々な地域の方々とかわりながら取り組んでいる福祉学習の実践事例を報告いただきます。</p> <p>【報告者】</p> <p>①「ESD支援事業と福祉学習の連携について（仮）」（新居浜市立北中学校） ・新居浜市立北中学校 ・新居浜市社協福祉協議会</p> <p>②「福祉共育カリキュラムの実践について（仮）」（大洲市立肱東中学校） ・大洲市社会福祉協議会 等（調整中）</p> <p>【コメント】社会福祉法人土佐町社会福祉協議会 事務局長 山首 尚子 氏</p> <p>【進行】聖カタリナ大学 人間健康福祉学部社会福祉学科 准教授 高杉 公人 氏</p>
16:00～	◆閉会

※ESD=Education for Sustainable Development の略で、「持続可能な開発のための教育」と訳されます。現代社会における様々な課題について考え、立ち向かい、解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくこと・その担い手を育むことを目指す学習や活動を指します。

○社会福祉法人 土佐町社会福祉協議会

事務局長 山首 尚子（やまくび なおこ） 氏

（プロフィール）

高知県土佐町生まれ。地元嶺北高等学校卒業後高知市内の会社に就職したが、祖母が倒れたことを機に帰郷。農業を手伝いながら、地元の建設会社に就職。

その後、社会教育関係の仕事を始め、生涯学習ボランティア活動を学び、平成8年に社会福祉協議会ボランティアコーディネーターに就任。地域と一体となった福祉学習の実践など、福祉の視点での町づくりを進めている。

平成22年4月から土佐町社会福祉協議会事務局長に就任。現在に至る。

